

※順風の意味…自分の進路へと旅立つ人に吹く「追い風」のこと。順風満帆などに使われる。

## 第1回地域学力調査の結果から



昨日、第1回地域学力調査の結果が返却されました。今までの成果が出ましたか？それとも、まだまだ苦手が克服できていませんか？

明日から2日間、三者面談が行われます。保護者の方に持ち帰った成績連絡表を必ず見せ、じっくり進学先を相談しておいてください。

また、今回の三者面談では、なぜその進学先が良いのか、また、推薦を希望するかという意味を確認します。**本校の推薦基準は「優れた点や長所の記録を有すること」です。**

推薦を受ける生徒は本校の代表者となる人ですから、学校生活におけるすべてが見られています。

三者面談までに、どうしてその進学先を希望するのか、自分は各校の定める推薦要件や宝達中学校が定める学校推薦基準を満たしているか、将来どんな職業や進学をしようと考えているか等々、十分家族と相談して、面談に臨むようにしてください。三者面談で意思を確認した後、**国立・私立の推薦入試を受ける生徒は、志望理由書を11/30(月)に担任まで取りに来て下さい。私立・国立推薦入試志願者は12/8(火)までに提出**します。また、国立・私立の本校推薦委員会において推薦されることが確定した生徒は、12月中旬から面接練習が始まります。がんばりましょう！

## 入試に向けて準備を進めよう

### ポイント① 対策をしよう！

宝中タイムでは、基礎となる語句や文法を覚えるだけでなく、実践力をつけるために問題演習を行っています。問題をただ解くだけで終わってはもったいない！間違えたところ、書けなかったところをそのままにしていたら、本番でもまた同じ失敗を繰り返しますよ。

特に、記述式問題や作文問題、長文問題から逃げずに、まず書くことです！間違えたら、しっかり解説を読んだり質問をしたりして、分かるまでとことんやりましょう！

昼休みや放課後など時間を有効に使い、教科担任の先生にどんどん質問をしよう！待っています！

### ポイント② 「あなたにしか語れないこと」を具体的に！

面接練習などをしていると、「〇〇高校に入って、勉強や部活を頑張る」など同じことを何度も聞くことが多いです。面接官は同じことを聞かされると、印象がどんどん薄れます。

高校は「どんな人柄？」「志望理由は？」「将来どんな道に進みたいか明確なビジョンはある？」「世の中のことに目をむけている？」など、学力検査では見えてこない生の声が聞きたくて、検査項目に面接や作文を入れています。

「私は〇〇ができるから、高校では▲▲がしたい！」「～の影響で☆☆がしたい！」「世の中の◎◎なニュースを聞いて、■■と思う」など、あなたらしさや具体性を感じられる答えを持っておく必要があります。ライバルと差をつけたいところです！事前の準備をしっかりしているかが大変重要です。

#### →どんな準備をするの？

- ・面接ノートの記入欄に文章を書き、先生に添削してもらう。当日は緊張でうまく言葉にならないもの。事前に話したいことを頭の中で整理し、すらすらと言えるまでにしておく。
- ・面接ノートにある面接の受け方(入室や退出のしかたなど)、服装・態度の部分熟読しておく。
- ・挨拶・返事・礼・姿勢・話す声の大きさ(明るくはきはきと)・早口にならないようにするなど、日頃から意識を！

### 番外編 こんな所もポイント！

- ・筆箱やシャーペン、定規などは実用性のある華美でないシンプルなもの
- ・鉛筆やシャーペンの芯はHB以上
- ・字はていねいに楷書で大きく
- ・服装(制服、靴下、ズック)は清潔感が大事、袖や裾からセーター類がはみ出す×、ズックの汚れ・破れ・かかと×、ネームや女子のリボン、ボタン外れていないか
- ・髪型や眉など加工しない
- ・鞆に不必要なキーホルダーを大量×
- ・試験中の居眠り、姿勢(足組み×)、手遊び、落書き、不正行為×
- ・体調管理をしっかり！

学校や社会のきまりを、きちんと守る生徒かどうかを高校の先生は身だしなみや態度で確認しています。校則に規定がないものは常識の範囲内で考えましょう。

**入試願書用+卒業アルバム用の個人写真を11/30(月)に撮影します。身なりをきちんと整えておきましょう！**

**次回の進路便りは今後の入試日程についてです！**